



ボーイスカウト帯広第4団

体験入隊・新入隊員募集!

ハイキング、キャンプ、キャンプファイヤー、ロープワーク・・・全部スカウトの得意技
自然の中は楽しいことがいっぱい! 仲間と一緒に冒険に行こうよ! さあ! 君も一緒に!

ボーイスカウトは世界161の国と地域、3000万人にも広がった世界最大級の青少年運動です。
年齢に応じた様々なプログラムを通して心も身体も元気な子供を育てる活動です。

ビーバースカウト (小学校入学前の9月~小学校2年生8月まで)



ブドウ収穫体験



登山体験



隊集会

集団活動の中で自然観察やネイチャーゲームなどのあそびを通して、基本的な生活技能、社会性、表現力、そして考える力を育てる事を目標に活動しています。

☆工作 ☆ハイキング ☆収穫体験 ☆運動会 ☆餅つき
☆ケーキ作り ☆クリスマス会など

カブスカウト (小学校2年生9月~小学校5年生8月まで)



ロープワーク



スノーラフティング



隊集会

異年齢の子供で作る組単位による野外活動を通して、自主性、協調性そして責任感を身につけ、フェアプレーの精神と正義感を養いながら、好奇心と冒険心を延ばす事を目標に活動しています。

☆カヌー ☆キャンプ ☆追跡ハイク ☆スキー訓練 ☆餅つき
☆クリスマス会 ☆料理体験 ☆ロープワーク訓練 ☆募金活動など

ボーイスカウト (小学校5年生9月~中学校3年8月まで)



カヌー体験



募金活動



日本ジャンボリー



救急法訓練



火起こし

野外活動や奉仕活動を通して、人生に有用な知識と技能を習得し、自分の役割と責務を果たす事を学び、自ら考え判断し決断する力を養う事を目標に活動しています。ボーイスカウト部門は、4年に一度開催されるボーイスカウトの大会である日本ジャンボリーや世界ジャンボリーに参加することが出来、世界中のスカウトと交流する事ができます。第4団では、2007年にイギリスで開催された世界ジャンボリーに4人のボーイスカウトを派遣しました。

スカウト運動のねらい

- (1) スカウト運動とは、**幼年期**から**青年期**の青少年を対象とする一貫した青少年活動です。
- (2) 目的は、☆ 社会から信頼されるより**良き社会人**の育成
☆ 家庭でも、学校でも、社会でも立派な国民として、同時に世界に通用する**国際人**の育成
- (3) この運動は、保護者や多くの成人指導者の協力や助言、広く**一般社会**の協力を得ることによって達成できる大きな**教育運動**です。
- (4) この運動に参加する意志を**自ら表明**することを重視します。
☆ 「ちかい」と「おきて」 ◆ビーバースカウト・・・「やくそく」と「きまり」 ◆カブスカウト・・・「やくそく」と「さだめ」
- (5) 教育の四本の柱 ☆**人格**を高める ☆**健康**づくり ☆**知識と技能**づくり ☆**奉仕**を通じての**実践**

指導者について

指導者はボーイスカウトの研修を受けた様々な職業を持った一般の方々と、ボランティアとして活動しています。

活動場所について

☆十勝エコロジーパーク・・・第4団はエコパ公園ボランティアのメンバーです。エコパで開催されるイベントや自然体験活動に協力しています。
☆第4団野営場(芽室町)・・・地主さんのご厚意により無償で提供されています。自然がいっぱいの中で野外活動を展開しています。

体験入隊を随時受け付けていますので、お子様と一緒に是非ご参加ください。

ホームページでも活動の様子をご覧ください → <http://www7.plala.or.jp/fieldgame/>

ご質問やお問い合わせは メール : obihiro4dan@boyscout.office.ne.jp

電話 : 0155-23-2333 (ナベシン企鋼設計内 ボーイスカウト帯広4団事務局 担当: 渡邊)

平成22年度 日本ボーイスカウト帯広第4団
《スカウト活動に関する資料》



1 第4団の現状について 発 団 : 昭和33年(1958年)

ビーバー隊	スカウト	4名
カブ隊	スカウト	9名
ボーイ隊	スカウト	5名
ベンチャー隊	スカウト	7名

スカウト総員 25名

2 大会について ボーイスカウト部門以上は、4年に一度の国際キャンプ大会が開催され、参加することで世界中のスカウトと交流ができます。

2010年8月	第15回	日本ジャンボリー	(静岡県)
2011年8月	第23回	世界ジャンボリー	(スウェーデン)

3 スカウト運動のねらい

- (1) スカウト運動とは、**幼年期**から**青年期**の青少年を対象とする**一貫**した青少年活動です。
- (2) 目的は、☆ **社会**から信頼されるより**良き社会人**の育成
☆ **家庭**でも、**学校**でも、**社会**でも立派な国民として、同時に**世界**に通用する**国際人**の育成
- (3) この運動は保護者はもちろんのこと、多くの成人指導者の協力や助言、広く**一般社会**の協力を得ることによって達成できる大きな**教育運動**です。
- (4) **ちかいとおきて**
☆ この運動に参加する意志を**自ら表明**することを重視します。
☆ 「ちかい」と「おきて」
 ビーバースカウト・・・「やくそく」と「きまり」
 カブスカウト・・・「やくそく」と「さだめ」
- (5) **教育の四本の柱**
 ☆ **人 格** を高める
 ☆ **健 康** づくり
 ☆ **知 識** と **技 能** づくり
 ☆ **奉 仕** を通じての**実践**

4 ボーイスカウト日本連盟の基本方針

- (1) 班制教育
異年齢の青少年のグループを母体とした活動形式が中心となる。
それぞれに役割分担をし、担当した役割を果たす。この繰り返しの繰り返しにより人格が形成され、役割を果たすことによりグループの仲間に信頼されるようになる。
- (2) 進歩制度
それぞれの発育段階に応じて、修得してもらいたいこと、できるものをさらに深めてもらいたいものを課題として設立し、スカウトがそれに挑戦していくことによって、個人的な成長が促進されるように制度化したもの。
- (3) 野外活動
スカウト活動は、本来「野外」を教場として展開するよう組み立てられている。
自然を観察し研究することにより、自然の美しさや厳しさ、そして偉大さに対する驚異などから人間が計りえない絶対的なものを感知させ、畏敬の念を抱かせ、青少年が自ら絶対者（神・仏）との関連において自分を見つめることをねらいとしている。
- (4) 一貫したプログラム
スカウト運動は、ちかきとおきての実践を基盤とし、ベーデンパウエルの提唱する班制教育と、各種の進歩制度と野外活動を、幼年期より青年期にわたる各年齢層に適應するように部門を分け、成人指導者の協力により一貫したプログラムに基づいて教育する事を基本方針としている。

5 第4団のスカウト活動

日本連盟の基本方針をもとに、第4団では発団以来50年以上にわたり、地域の方々の支援を受け、スカウト活動を継続してきました。
現在、スカウト数が少なく寂しい感じもしますが、スカウト一人一人に目が配られ個々の個性を引き出し、年間をとおして様々な活動を展開しています。

- (1) 月例隊集会
毎月のテーマにそった活動を各部門ごとに実施しています。
理想は、月4回の週末ごとの活動ですが、昨今の子どもたちも「部活、地域行事、家庭の都合」など、多種多様な生活スタイルで“日程調整”が難しいことから、第2・4土曜日を基本に月例隊集会として実施しています。
※変更の場合もあります。

活動場所 : ①第4団キャンプ場（4団OBが土地を無償で提供しています）

- ②十勝エコロジーパーク
エコ財団が4団の活動を支援、便宜を図ってくれます。
また、財団主催の自然体験活動に4団が協力しています。

5 第4団のスカウト活動

(2) おもな活動内容

「春のキャンプ」

「スカウトの日」

「団集会」

「上進キャンプ」

「秋のキャンプ」

「歳末助け合い募金」

「年末集会」

「もちつき会」

「スキー訓練」

5月中旬、恒例のキャンプ場開き、山菜探し

カントリー作戦 全国一斉の奉仕活動

ダッジオープンで野外料理の研究会

各隊の上進式と団内交流会

10月中旬、キャンプ場閉じ、入隊式

市内中心部での募金活動

各隊の成果発表と団内交流

歳時記行事

スキー体験と新年ゲーム大会

以上、上記は「団行事」です。この他に各隊の月例隊集会が実施されます。

得がたい体験は、その人の一生の支えとなる・・・



6 入団と経費について

数回の体験入隊の後、正式な手続きを経て第4団へ入団となります。
これは、日本、世界中で展開されているボーイスカウトの“仲間入り”です。
入団される子供さんの年齢に応じ、当該部門への入隊となります。

◇ 入団に必要な経費

- | | | |
|---------------------------------|--------------|--|
| ① 日本連盟加盟登録料 | 3100円 | |
| (毎年、十勝・北海道・日本の上部組織へ加盟登録料を納めます。) | | |
| ② スカウト傷害保険 (毎年) | 800円 | |
| ③ スカウトユニフォーム・訓練用品 | 各部門毎でことなります。 | |
| ④ 育成会費 (世帯毎) | 5000円 | |
| ⑤ 入団した月からの訓育費 | | |

◇ 年間の経費「隊費」(会計年度4月～翌3月)

- | | | |
|-----------------|--------|----------|
| ① 日本連盟加盟登録料 | 3100円 | |
| ② スカウト傷害保険 (毎年) | 800円 | |
| ③ 育成会費 (世帯毎) | 5000円 | |
| ④ 訓育費 | 20000円 | 合計28900円 |

第4団の活動は、スカウトの隊費、地域の支援金等により運営されています。
各隊指導者は無償奉仕です。

隊費は28900円を年5期(4月、7月、10月、12月、1月)で納入をお願いしておりますが、毎月の分割でも結構です。

※兄弟姉妹、二人以上在籍している場合、第二子より隊費の割引があります。

- ◇ 特別な行事実施の場合、参加費を徴収することがあります。
キャンプやスキーなどの行事実施の場合など、参加費を徴収することがあります。

- ◇ 各隊のユニフォームと訓練用品
世界のスカウトの仲間入りをしたこと、スカウトの「ちかい」「おきて」を守り
友情を深めることを示し、「友情」と「自信」と「信頼」の象徴となるユニフォーム
を「誇り」をもって着用しています。

ビーバースカウト部門	ユニフォーム一式	約8000円
	訓練用品 (歌集、BVノート)	約6000円
カブスカウト部門	ユニフォーム一式	約11000円
	訓練用品 (CSブック、ロープ 他)	約3000円
ボーイスカウト部門	ユニフォーム一式	約13000円
	訓練用品 (BS関連書籍類)	約3000円